

Sagabi
News **82**

82

報告

2021年度 50周年寄付ご報告

50周年寄付への、皆さまのご厚意に深く感謝申し上げます。2021年度の寄付金額はリサイクル募金も含めて84件、4,715,453円となりました。残念ながら開学50周年記念行事等は延期となりましたが、新しいスクールバスの導入や学内バリアフリー化など、学内整備事業を行いました。今後も社会に有為な人材の輩出を目指し、教育・研究に係る施設・設備・制度等の充実、在学生の学修環境の改善に努めてまいりますので、引き続きご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

嵯峨美リサイクル募金さがりボンプロジェクト(2021年度)につきましては、皆さまの善意により29,453円の査定金額となり、図書購入費用として本学附属図書館の充実に活用させていただきました。本学附属図書館は在学生のみならず学外の方にもご利用いただいております。今後ともご不要となりました本・DVD・ブランド品等ございましたら、学内に設置のリサイクル回収ボックス*にご投函いただくか、もしくは5点以上を段ボール箱に詰めて、きしゃぼん(フリーダイヤル0120-29-7000またはweb申込フォーム<http://www.kishapon.com/sagagei/>)へお申し込みいただければ、送料無料で希望日時に宅配業者が集荷

に伺いますので、あわせてのご支援をよろしくお願い申し上げます。(管理運営グループ)

2021年度 寄付者の方々(五十音順・敬称略)

50周年寄付へのご協力、心より御礼申し上げます。ご寄付いただきました方々への感謝の意を込め、ご芳名を掲載させていただきます。

青野 直子	綾 美寿恵	飯田 庸子	生田 戒秀
池内 秀子	伊勢 俊雄	入江 繁	岩崎 知司
遠藤 由美子	尾池 泰道	大築 一矢	岡村 光真
御後 政志	梶 明彦	木村 秀樹	喜和田 龍光
坂上 尚美	坂本 明美	佐々木 正子	佐野 仁志
佐原 康之	篠田 宏樹	杉原 元美	竹原 善生
立川 公隆	長尾 憲治	中川 宏	中西 千里
中西 信洋	中村 泰世	西郡 秀和	西田 眞喜生
服部 泰樹	林 正憲	久山 智子	福田 敦之
藤原 啓治	松本 透	松本 雅博	宮原 弘
村上 哲也	山本 英男	嘉原 唱光	吉見 幸子
吉村 憲治	渡邊 いすず		

お名前前の公表を希望されない方につきましては、掲載しておりません。

*1 回収ボックスの設置箇所は、「管理棟1F事務局内」「C棟3F教育・機材SC前」「有響館B1図書館内」の3箇所となっております。

告知

2022年度 教学振興資金寄付のお願い

2022年度は教学振興資金として寄付金の募集をいたします。

金額は個人：1口5万円、法人：任意とさせていただきます。(1口未満のご寄付もありがたくお受けいたします)令和4年6月から令和5年3月末まで、在学生保護者、卒業生、教職員、企業・法人、一般有志の方々等へ広く募集を行っております。

個人で本学園へのご支援をお考えの方は、本学Webサイト「ご寄付のお願い」から「寄付を申し込む(個人)」をクリックし、お申し込みいただけます。

また、企業法人の方は、全額損金算入が可能な「受配者指定寄付金」の取り扱いが可能ですので、管理運営グループまでお問い合わせください。

なお、ご親族・お知り合いの方などでご支援くださる方がおられましたら、お知らせいただければ幸いです。

50周年という記念の年に、本部キャンパス隣接地、森原キャンパス隣接地の購入、大阪弘洲会館の取得と、次の50年を見据えて敷地・施設の拡張を行いました。学園整備事業や学修環境の充実に努めてまいりますので、昨今の厳しい経済情勢で申し上げにくいお願いではありますが、温かいご支援をお願い申し上げます。(管理運営グループ)

本学園「ご寄付のお願い」
ウェブサイトURL

<https://www.kyoto-saga.ac.jp/donation>

問い合わせ先： 嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学 管理運営グループ(寄付金窓口)
Tel.075-864-7858 / Fax.075-881-7133
e-mail : soumu@kyoto-saga.ac.jp

ご寄付のお願い
▶個人の場合
ウェブサイトURL

<https://www.kyoto-saga.ac.jp/donation/#private>



クレジットカードでの
お申し込みはこちら



リサイクル募金の
お申し込みはこちら

大学報告

教育後援会総会報告

教育後援会では、毎年7月に総会および保護者懇談会を開催してまいりましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、昨年度に引き続き、今年度も開催を見送ることにいたしました。例年、総会でご審議いただいております前年度事業報告並びに決算報告、役員交代、今年度事業計画(案)並びに予算(案)については書面による議決といたしました。1,146名の会員の皆さまに書面決議へのご協力を依頼した結果、418名の方々からご回答をいただき、右表の通り、各議案とも承認されました。会員の皆さまには書面決議にご協力を賜り、誠にありがとうございました。

今後も教育後援会として、学生の諸活動を支援していく所存でございますので、引き続き、教育後援会へご協力とご支援を賜りますようお願いいたします。(管理運営グループ)

	賛成*	反対	決議結果
議案1: 2021年度事業報告の件	418	0	承認
議案2: 2021年度決算報告の件	418	0	承認
議案3: 2022年度役員交代の件	418	0	承認
議案4: 2022年度事業計画(案)の件	418	0	承認
議案5: 2022年度予算(案)の件	418	0	承認

※賛成には採決を会長へ委任された方の人数を含みます。

(議決方法)

教育後援会会則第12条第2項「総会は、会員の6分の1の出席で成立し、議決は出席者の過半数をもって決定する。」を準用し、提出された各議案の有効回答数が会員数の6分の1以上であることを確認したうえで、議決はその過半数以上で決定。

2022年度オープンキャンパス・体験入学報告

本学入学希望者を対象とした前期オープンキャンパスを4月24日(日)、5月29日(日)、7月24日(日)、8月21日(日)に開催しました。今年度も検温やマスク着用など、新型コロナウイルス感染症対策をふまえ、来場者の数を制限した事前予約制での実施となりました。また、志望分野・領域の授業を体験できる体験入学を5月15日(日)、6月12日(日)、8月7日(日)に実施しました。入学広報グループでは今後も広報活動や内容の充実に励み、多くの方に本学の学びを知っていただけるよう努めます。

2023年度入試では、総合型選抜I期体験授業型を嵯峨美術大学は9月17日(土)に、嵯峨美術短期大学は9月18日(日)にそれぞれ実施し、多くの方にエントリーをしていただきました。総合型選抜II期面談型は、10月9日(日)に短期大学のみ行う予定です。また、今年度のスカラシップ(特別奨学生)

選抜を11月と3月に2回実施します。本選抜の合格者は特別奨学生として採用され、四年制大学では総額200万円(年額50万円×4年間)、短期大学では総額100万円(年額50万円×2年間)の給付を受けることができます。(※継続審査あり)(入学広報グループ)



2022年度【嵐芸祭実施について】

2022年10月22日(土)、10月23日(日)に嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学の学園祭である嵐芸祭を開催します。今年の嵐芸祭のテーマは「時間」です。コロナ禍においてさまざまな場所で「時間」というものを意識し、「時間」によって閉塞感を感じる場面が多くありました。この状況を打破するためにも「時間」を使って開放的になってもらい、嵐芸祭を通してたくさんの人に楽しんでいただきたいと思います。学外のアーティストによる展示や、活弁士による講演など、美術大学らしい特別イベントも予定しています。また、美大生ならではのクオリティの高い作品展示やグッズ販売もあります。今年は学外の方の入場も可能となる予定です。ぜひ、足をお運びください。(学園祭実行委員会)



社会連携事業

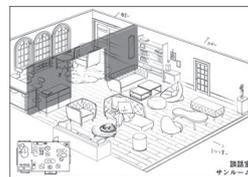
キャラクターデザイン領域の学生が Gatoon!作品『SEWING BROTHERS』 の制作を手がけました。

「世界に一つだけのものを作ってみませんか？」
どこの町にもある古びた洋館。イケメン兄弟が運営するソー
イング教室「白薔薇館」を舞台に、ミシンに魅せられていく人
たちの交流を描くハートウォーミングな物語。

Gatoon!作品『SEWING BROTHERS』はYouTubeチャ
ンネルで1話3分全50話完結の漫画動画作品です。
Gatoon!とは「Ga」漫画と「toon」アニメを融合したもので、
16対9のアニメの画面に、漫画のコマに口パクを入れた
新しい映像表現の第一弾として制作しました。
本作はミシンとプリンターの製造メーカーbrother社との連
携事業です。ミシンは50代以上の女性ユーザー層が多く、
20代の若い層にも響く映像作品を目指しました。数城こなつ

専任講師の指導のもと、嵯峨美術大学キャラクターデザイン
領域の2021年度卒業生、大橋春咲さんは美術設定と本編
作画、4年次生の境ときわさんはキャラクターデザインと本
編作画、3年次生の加藤静流さんは14話から作画を担当し
ました。昨年夏ごろから絵コンテを開始して本編は昨年9月
から今年5月まで約8カ月かけて制作しました。

舞台は白薔薇館という洋館で、京都市指定有形文化財
「駒井家住宅」がモチーフです。美術設定にも駒井家のアン
ティークなデザインを活かして
います。毎週2回配信の納期
に遅れないように、大学の課題
をこなしながら頑張った3人に
エールを送ります。気になる方
は是非本編をご覧ください。



右のQRコードからYoutubeにて配信中の
動画へアクセスできます。
(デザイン学科 数城こなつ専任講師)



三井寺妖怪ナイト2022

鉄鼠という僧侶の妖怪の話が残る滋賀県大津市の古刹
三井寺では、春の桜や秋の紅葉に代わる夏の夜間拝観
イベントとして、河野が主宰する本学のサークル「妖怪藝術
団体 百妖箱」の仮装妖怪を境内の随所に配置するという
「三井寺妖怪ナイト」を2018年より開催しています。
昨年はコロナの影響で中止となってしまいましたが、今年
は野外イベントであることを鑑み、感染対策をしながらの
開催となりました。

百妖箱としての活動もコロナ禍でほぼストップしており、
メンバーにとってはほぼ初めての妖怪仮装イベントでは
が、3日間の開催で、来場者数は約6,000人以上、入場を
待つ行列は400メートルに達するという、過去最大の集客
となりました。

妖怪に仮装した本学の学生たちが、各々独自の怖がらせ
表現を行い、来場者たちを大いに怖がらせ、また楽しませ、
怪しくライトアップされた境内に悲鳴と歓声が響き渡
りました。

大津の夏の風物詩として定着しつつある本イベントでは、
来場者である地元の子どもたちが妖怪仮装で入場し、ただ
妖怪を怖がるだけでなく、自ら妖怪に扮して楽しむ参加型
イベントとしても成長しつつあります。

本学学生にとっても地域振興に貢献できる貴重な体験と
なりました。(デザイン学科 河野隼也講師)



社会連携事業

京都五山送り火協賛会および京都市観光協会と連携して「京都五山送り火協賛ロゴマーク」を本学学生が制作しました。

京都の夏の風物詩として親しまれている「京都五山送り火」の協賛ロゴマークの制作に、京都五山送り火協賛会および京都市観光協会と連携して、嵯峨美術大学芸術学部デザイン学科グラフィックデザイン領域(担当:池田泰子教授)の2・3年次生28名が授業の課題として取り組みました。選考の結果、約80作品の中から藤田大樹さん(3年次生)の作品が最優秀賞に選ばれました。

藤田さんの作品は、京都五山送り火、京都の街の基盤の目、そして市内を流れる京の川(鴨川)をモチーフにしており、掛け軸に描かれた風景画のように表現することで、伝統と歴史を感じさせるデザインとなっています。

2022年7月27日(水)、本学にて表彰式が行われ、京都市観光協会より表彰状と記念品が贈呈されました。

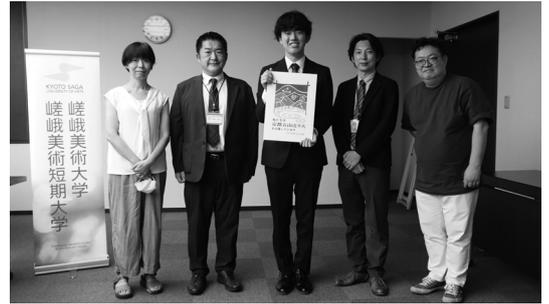
今後、ロゴマークは、京都五山送り火の保存・継承の普及啓発・理解促進を目的として、ホームページや店頭掲示物等に用いられるほか、土産品等の商品、広告宣伝物等に活用されます。

京都の歴史ある伝統行事に、ロゴマークのデザイン制作として参加させていただき、大変貴重な経験となりました。(社会連携・研究支援グループ)



私たちは
京都五山送り火
を応援しています
2022 ©京都五山送り火協賛会

京都五山送り火協賛ロゴマーク
最優秀賞作品
(デザイン制作:藤田 大樹)



2022年7月27日(水)表彰式の様子

京都信用金庫との産学連携の取り組みでイラストデジタルマップ「あらしやまっぷ」を制作しました。

京都・嵯峨嵐山の地元商店街活性化のための産学連携の取り組みで地元のお客様を呼び込むイラストデジタルマップ「あらしやまっぷ」を嵯峨美術大学芸術学部デザイン学科観光デザイン領域の3年次生の学生が制作しました。

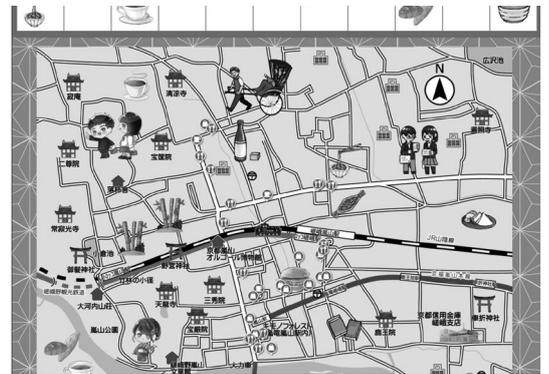
コロナ禍で減少した遠方からの観光客、海外からのインバウンド客に代わり、地元近隣住民の方々にも嵯峨・嵐山商店街の魅力を知っていただくマイクロツーリズム戦略として、地元金融機関の方々と観光デザイン領域の3年次生が、たっぷり汗をかいて作成した地域貢献型の力作イラストデジタルマップです。本学が所在する地域を再度ブラッシュアップするだけでなく、まだ知られていない魅力についても発信し、アフターコロナの需要を高めることを期待しています。

地域において「寄り添う金融」を掲げ、実践されている京都信用金庫と連携を図ることで、「地域に根ざし、地域社会の発展に貢献する」を教育の目標に掲げる本学においても、「アートで社会貢献」を実践する貴重な経験を得る機会となりました。

「あらしやまっぷ」は、現在、活用方法を検討中のため、非公開となっております。公開後、ambula map*にて閲覧することが可能です。(デザイン学科 小畑博正教授)



「あらしやまっぷ (ambula map)」のトップページの画面



嵯峨嵐山商店街付近のイラストマップの画面

*ambula mapとは、株式会社コギトが提供する地図アプリケーションサービスです。ambula mapは、アナログとデジタルの「いいとこどり」を実現し、観光案内所でしか手に入らないイラストマップが登録されています。利用は無料ですが、スマートフォン等でアプリケーションのダウンロードが必要で(通信にかかる費用は利用者負担)。

本学関係者による展覧会情報

日野田崇／嵯峨美術大学 造形学科 教授 「兵庫県立美術館2022年コレクション展Ⅱ」 出品

会期：2022年7月30日(土)～12月18日(日)
時間：10:00～18:00
会場：兵庫県立美術館

嵯峨美術大学造形学科 油画・版画領域選抜展 [SAGADASH 2022]

会期：2022年10月10日(月・祝)～10月16日(日)
時間：12:00～19:00 ※最終日17:00まで
会場：同時代ギャラリー Bis

嵯峨美術短期大学美術学科 美術分野日本画領域

会期：2022年10月12日(水)～10月17日(月)
時間：10:00～17:00
会場：本学附属ギャラリー アートスペース嵯峨

※展示の会期・内容は変更する場合がありますので、事前にお確かめください。

大学関連行事予定 Sep.2022 — Dec.2022

9月	1日(木) ……前期集中授業
	7日(水)
	17日(土) ……総合型選抜I期(体験授業型) 四年制大学
	18日(日) ……総合型選抜I期(体験授業型) 短期大学
	19日(月・祝) ……後期授業開始
10月	9日(日) ……総合型選抜II期(面談型) 短期大学
	16日(日) ……3年次編入学選抜(前期) 四年制大学
	22日(土) ……学園祭※23日はオープンキャンパス同時開催
	23日(日)
11月	3日(木・祝) ……学校(指定校)推薦型選抜 大学院選抜(前期) 3年次編入学スカラシップ選抜
	5日(土) ……総合型選抜III期(実技試験型)
	6日(日) ……スカラシップ選抜(前期)
12月	4日(日) ……海外帰国生・社会人選抜 外国人留学生特別選抜
	11日(日) ……体験入学

※大学関連行事は都合により内容や日程を変更する場合があります。

紅葉色

紅葉色(もみじいろ)とは、晩秋の赤く色づく楓(カエデ)のようなあざやかな赤色のこと。古くからの色名で、もとは平安装束の重ね(かさね)の色目『紅葉(もみじ)』に由来しています。「もみじ」とは「色を揉み出ずる」が語源で、植物が色づくことを指していました。中でも楓が最も美しく色づくことから、いつしか楓を「もみじ」とも呼ぶようになったのです。



学校法人 大覚寺学園
嵯峨美術大学
嵯峨美術短期大学



公式
Facebook



公式
Twitter



公式
YouTube

〒616-8362 京都市右京区嵯峨五島町1番地
TEL.075-864-7858(代) FAX.075-881-7133 <https://www.kyoto-saga.ac.jp>

嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学広報 第32号 2022年9月20日発行 編集：嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学 入学広報グループ
発行：学校法人大覚寺学園 嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学
info@kyoto-saga.ac.jp

